

私たちが企業情報を知るために

～新聞と事業報告書の比較～

研究目的

- 企業についての情報が得られるものとして、メディアが発行した新聞記事、企業が社会に向けて作成した事業報告書がある。
- 新聞記事は第三者が客観的に企業を捉えて書いたものであり、事業報告書は社長が主観的に企業について書いたものである。
- つまり、事業報告書の内容（社長が伝えたいこと）が正しく社会に伝わっていれば、新聞記事の内容（社会の認識）は変わらないはずである。
- そのズレがあるかどうかについて調査する。

新聞と事業報告書の定義

新聞

- 日経新聞。

事業報告書

- 事業報告書とは決算期ごとに会社の事業概要を記載した報告書のこと、投資家に向けて書かれている。

研究方法

- 今回の研究では1990年～2015年までの経済に関する新聞記事や事業報告書を収集し、TMSを用いたテキスト分析によって検証する。

分析手順

データ
収集

クロス
表作成



TMS

散布図
作成

テキスト分析

1990年~2015年までの間、
日本経済は大きく三つの期
間に分けることにした。

対象期間：1990年~2015年

1期：1990~1997
2期：1998~2008
3期：2009~2015

時間的変遷～

1期（金融ビッグバン）



金融危機



2期（ITバブル）



リーマンショック



3期（東日本大震災）

分析対象

電器業界

パナソニック
シャープ
三菱電機
東芝
三洋電機

自動車業界

トヨタ
マツダ
ホンダ
三菱自動車
日産自動車

カテゴリ (一部抜粋)

攻めのガバナンス	攻めのガバナンス	守りのガバナンス	守りのガバナンス
	コーポレートガバナンスコード		コンプライアンス
	スチュワードシップコード		法令遵守
	独立取締役		メインバンク
	社外取締役		内部統制システム
	委員会等設置会社		社内取締役
	指名委員会		内部統制
報酬委員会	内部監査		
安定株主	安定株主	株主至上主義	株主至上主義
	株主持ち合い		株主資本比率
	長期志向		企業業績
	持ち株		企業情報&開示
	法人投資家		株主主権
	従業員持合株		株主重視
	持ち合い比率		株主価値重視
	株式所有構造		個人投資家

攻めのガバナンス

欧米型経営の特徴であり、説明責任を重視している。

M & A を積極的にを行い、持合いはしない。

守りのガバナンス

日本型経営の特徴であり、法令順守など、法律を重視している。

日本型経営の3種の神器である、長期雇用・企業別労働組合・年功序列を採用している。

株主至上主義

株主の利益を最優先にすること。
利益率が高い企業に株主が流れるため、株式は短期間の保有になる。

安定株主

企業の安定化や買収を避けるため、株主はその企業の株式を長期的に保有し続けること。

散布図の読み取り

- 各業界を年代別で区分しTMSの単語頻度推移分析で資本の論理のキーワードの抽出度で業界ごとに散布図を作成した。ここで各軸の説明を行う。
- X軸の左側に攻めのガバナンス、右側に守りのガバナンスを置き、Y軸の上側に株主至上主義、下側に安定株主を置いた。それぞれの軸のキーワードは対の関係になっている。



散布図のモデル

例) 安定株主と守りのガバナンスの傾向が強ければ第4象限の場所に、株主至上主義と攻めのガバナンスの傾向が強ければ第2象限の場所に現れる。

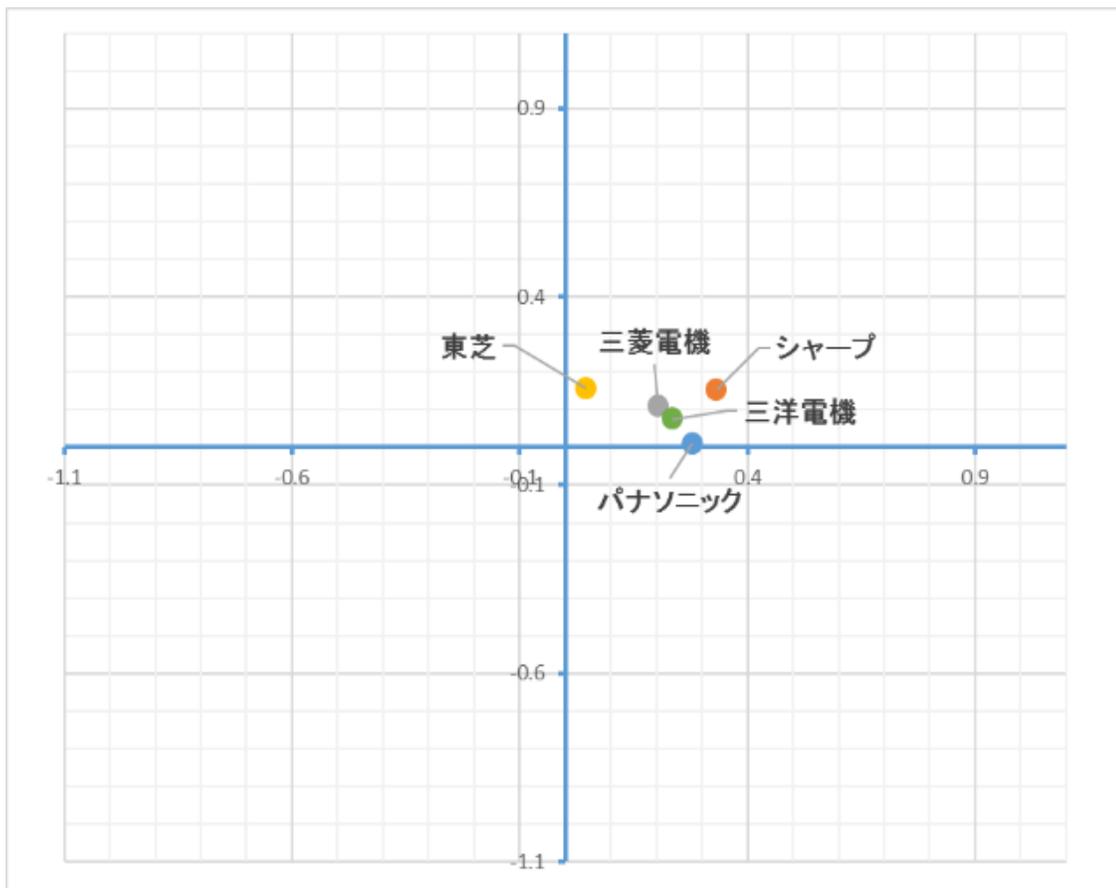


分析結果

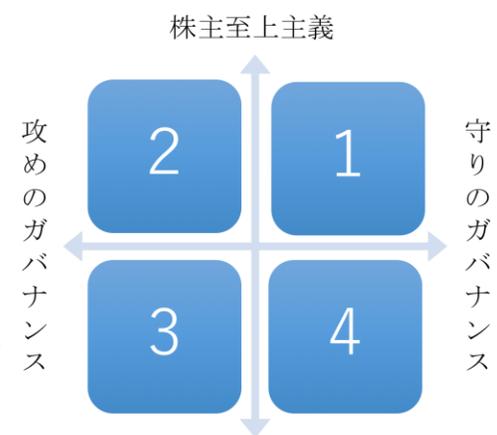
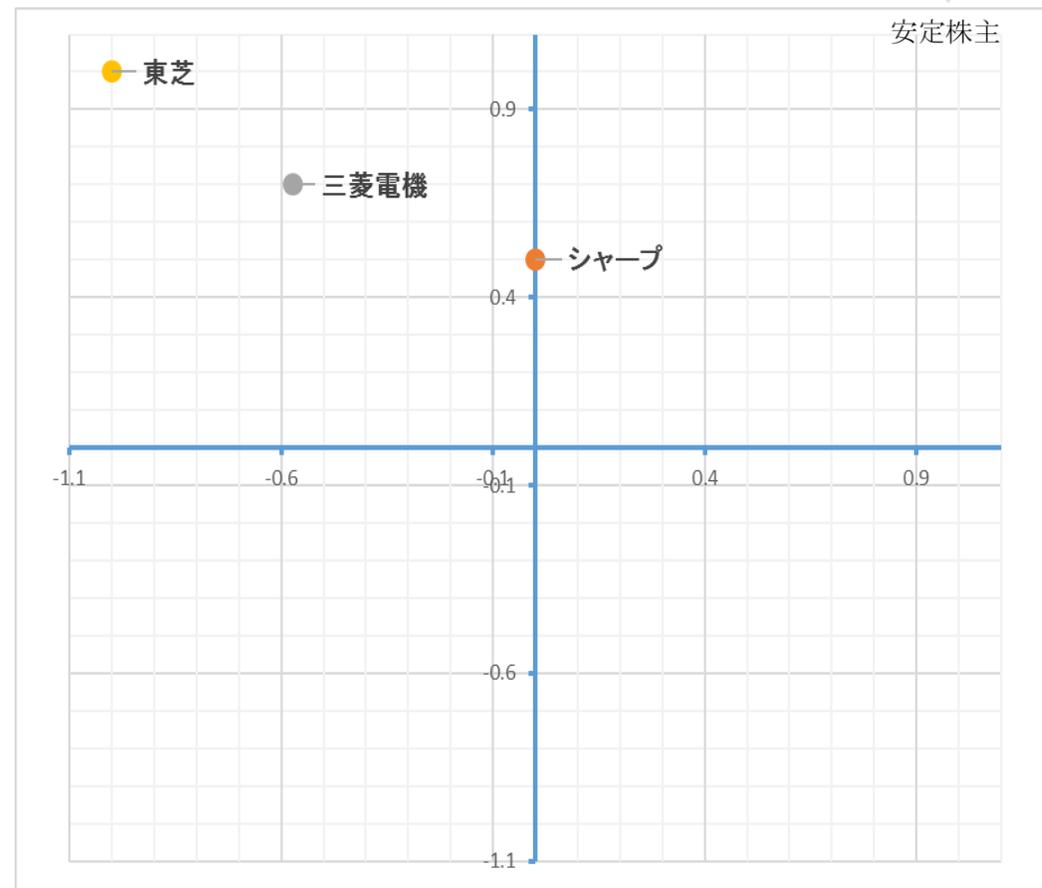
- 次のスライドから、最初に家電業界、次に自動車業界の順で表示する。
- 各業界共、一期については収集元のデータが不足していたために分析が出来なかった。そのため各業界共2期、3期の分析結果を表示する。

資本 家電 2期

新聞



事業報告書



家電 2期 単語数の比較

新聞

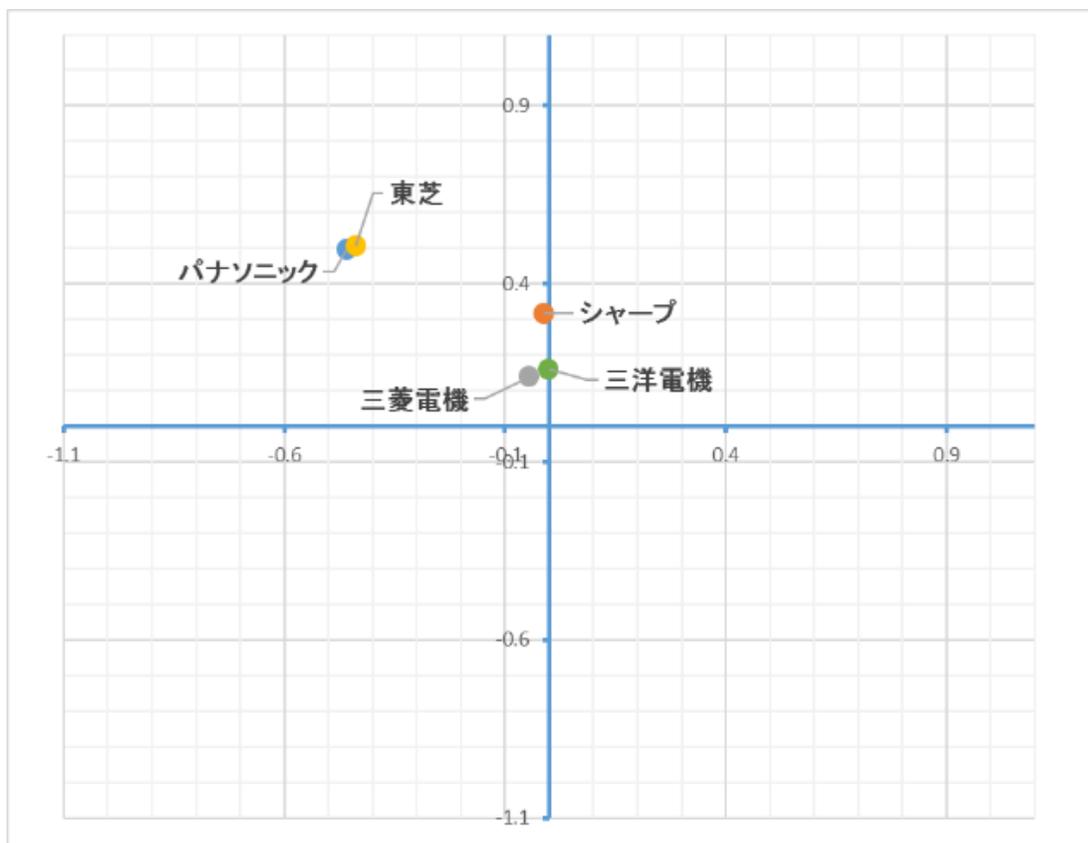
	パナソニック	シャープ	三菱電機	東芝	三洋電機
株主至上主義	116	88	66	163	63
コーポレートガバナンス	81	29	41	161	65
企業統治	144	58	62	176	105
安定株主	48	28	24	60	5

事業報告書

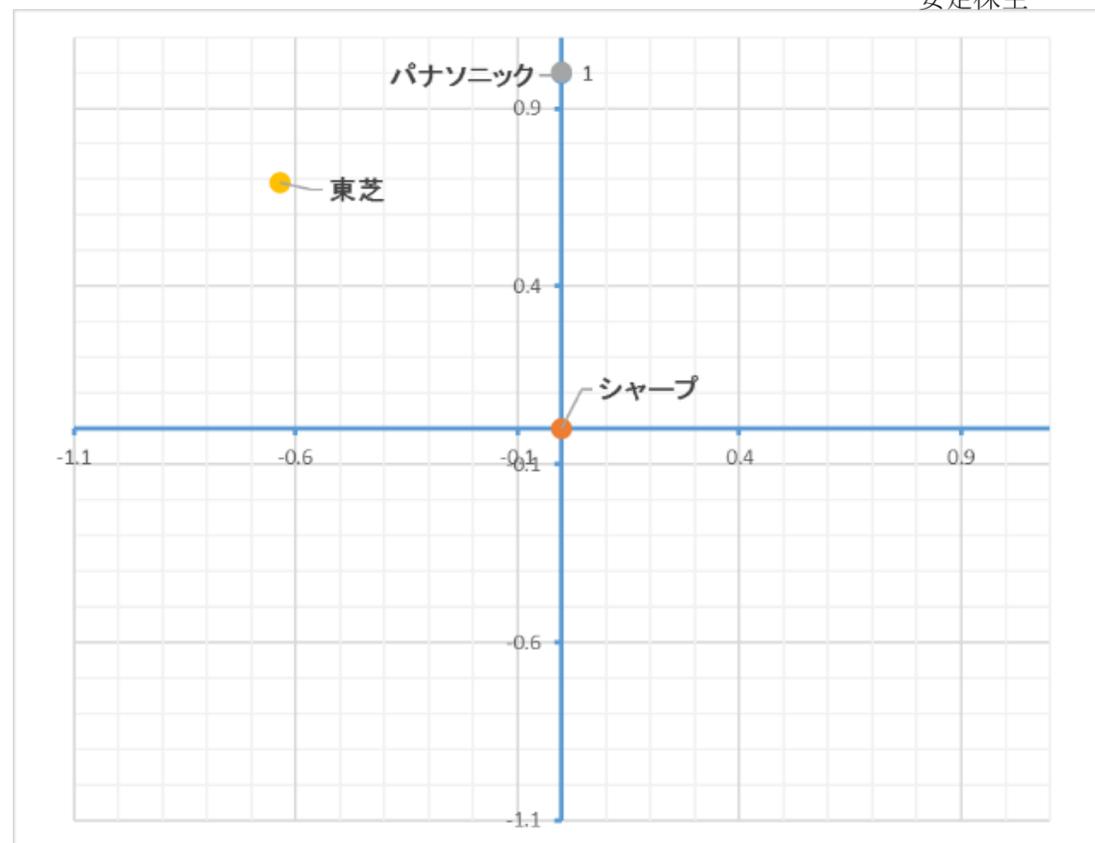
	パナソニック	シャープ	三菱電機	東芝	三洋電機
株主至上主義		2	6	1	
コーポレートガバナンス		1	11	6	
企業統治		1	3	0	
安定株主					

資本 家電 3期

新聞



事業報告書



家電 3期 単語数の比較

新聞

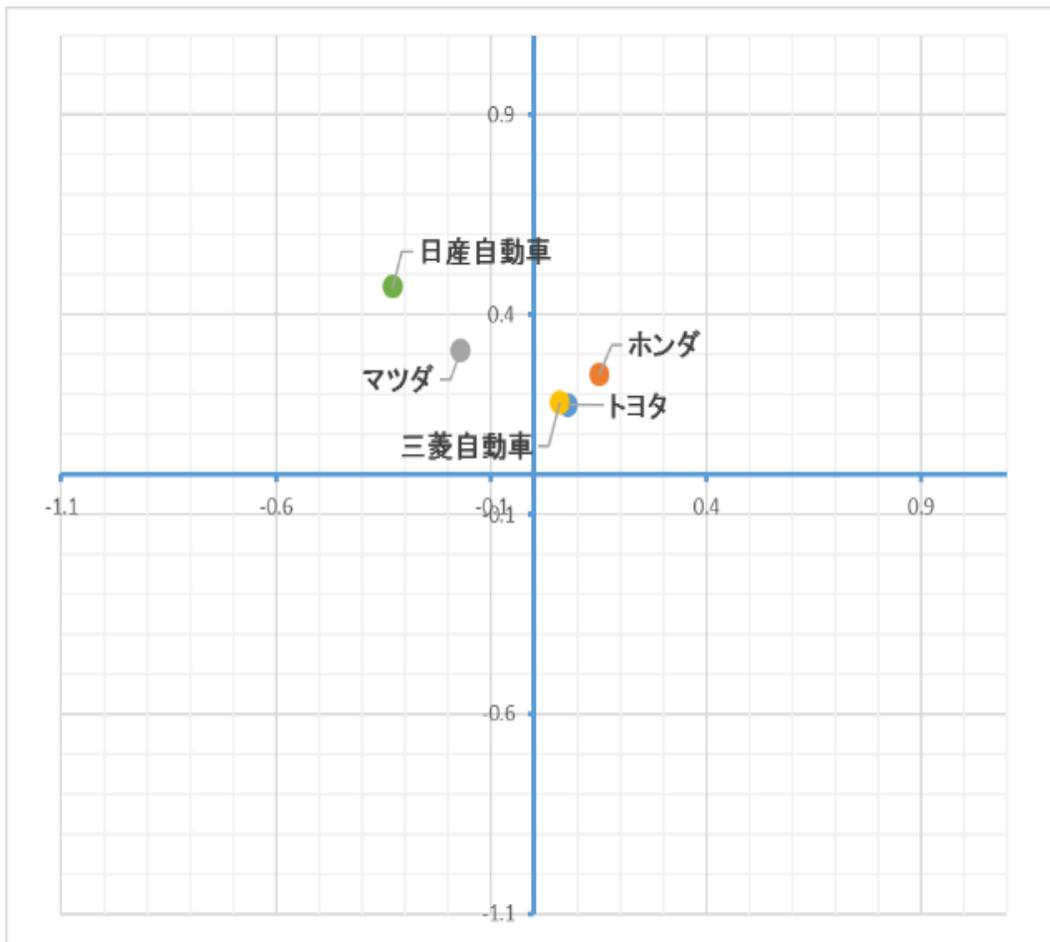
	パナソニック	シャープ	三菱電機	東芝	三洋電機
株主至上主義	38	38	14	45	9
コーポレートガバナンス	78	41	23	105	20
企業統治	29	40	21	41	20
安定株主	10	1	7	8	1

事業報告書

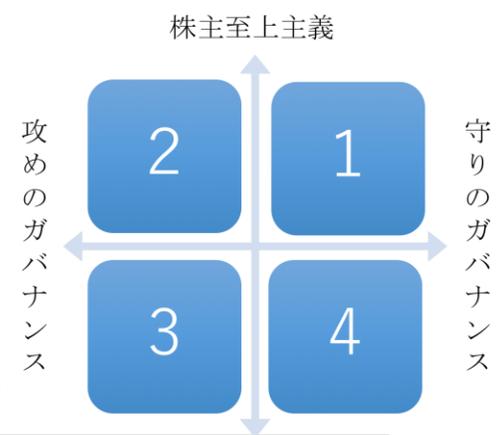
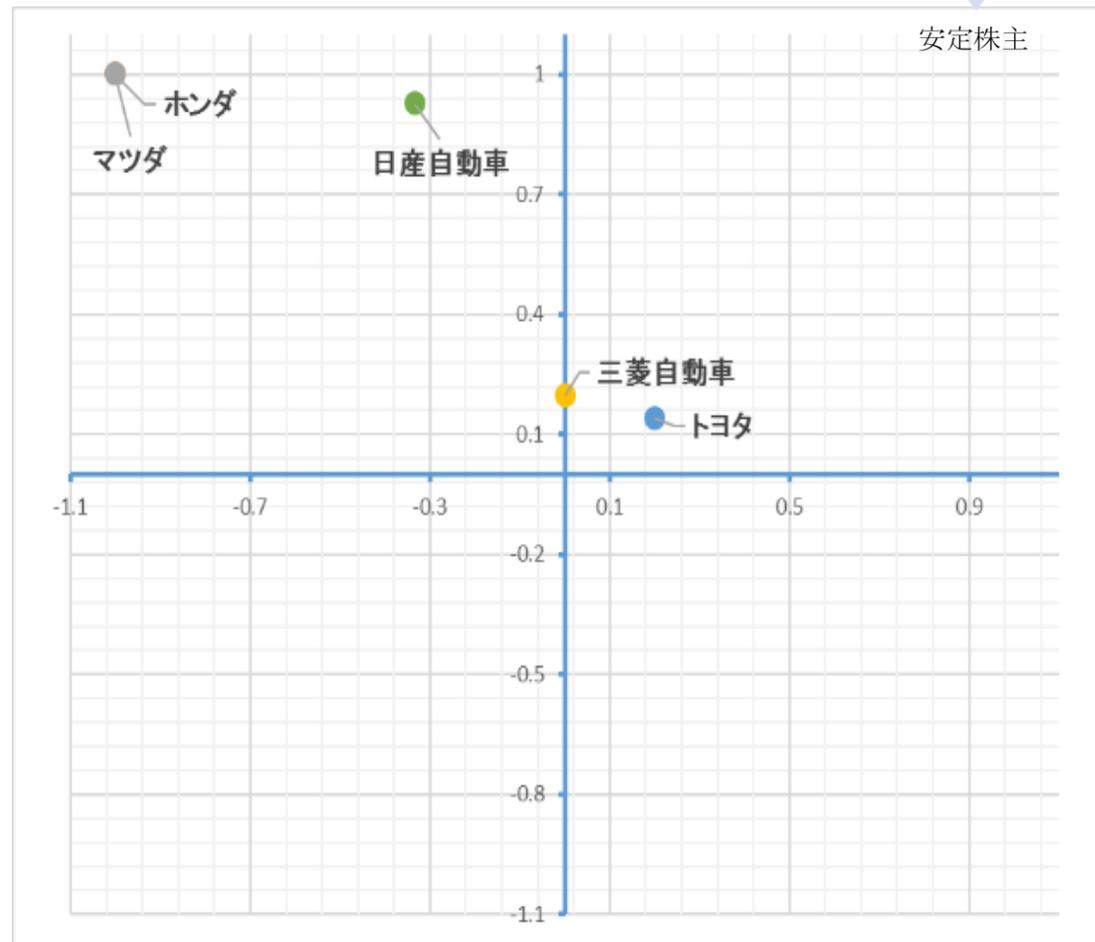
	パナソニック	シャープ	三菱電機	東芝	三洋電機
株主至上主義	1	0	1	4	
コーポレートガバナンス	0	1	0	18	
企業統治	0	1	0	4	
安定株主					

資本 自動車 2期

新聞



事業報告書



自動車 2期 単語数の比較

新聞

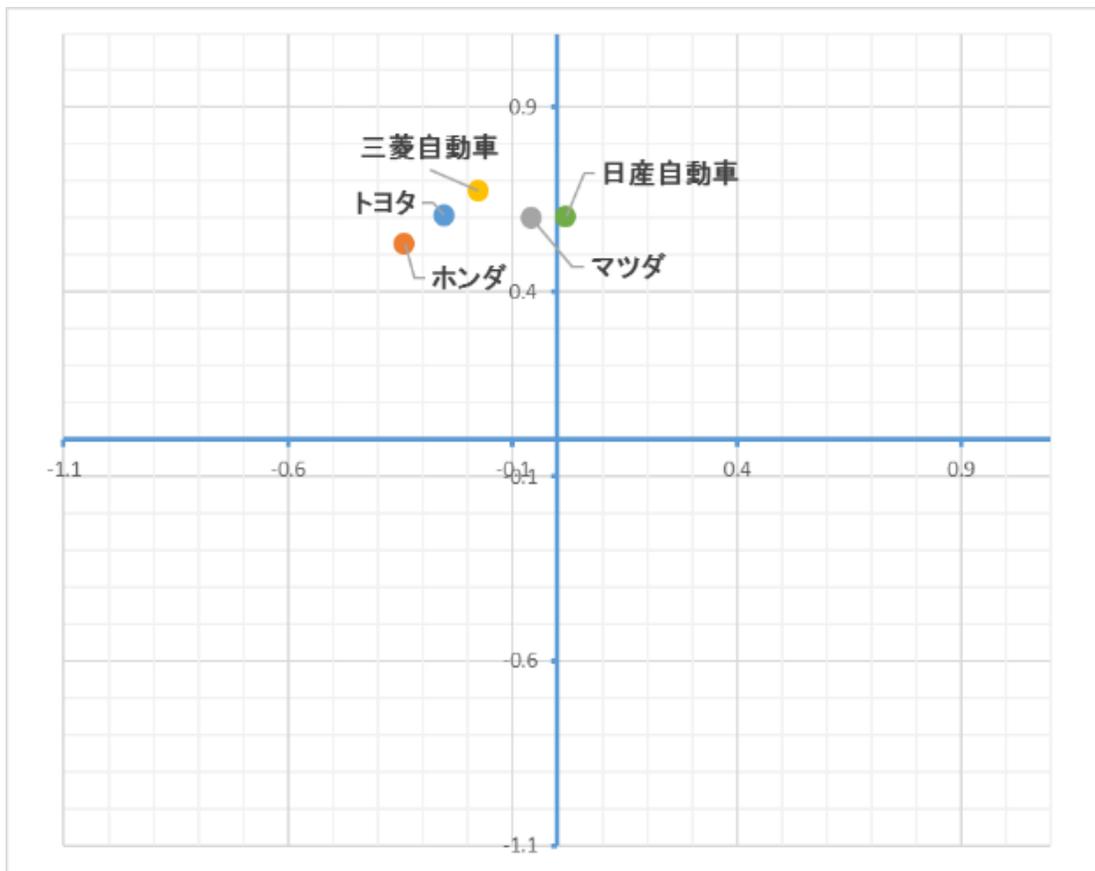
	トヨタ	ホンダ	マツダ	三菱自動車	日産自動車
株主至上主義	117	162	10	41	61
コーポレートガバナンス	114	81	24	47	105
企業統治	133	110	17	53	53
安定株主	30	36	1	8	7

事業報告書

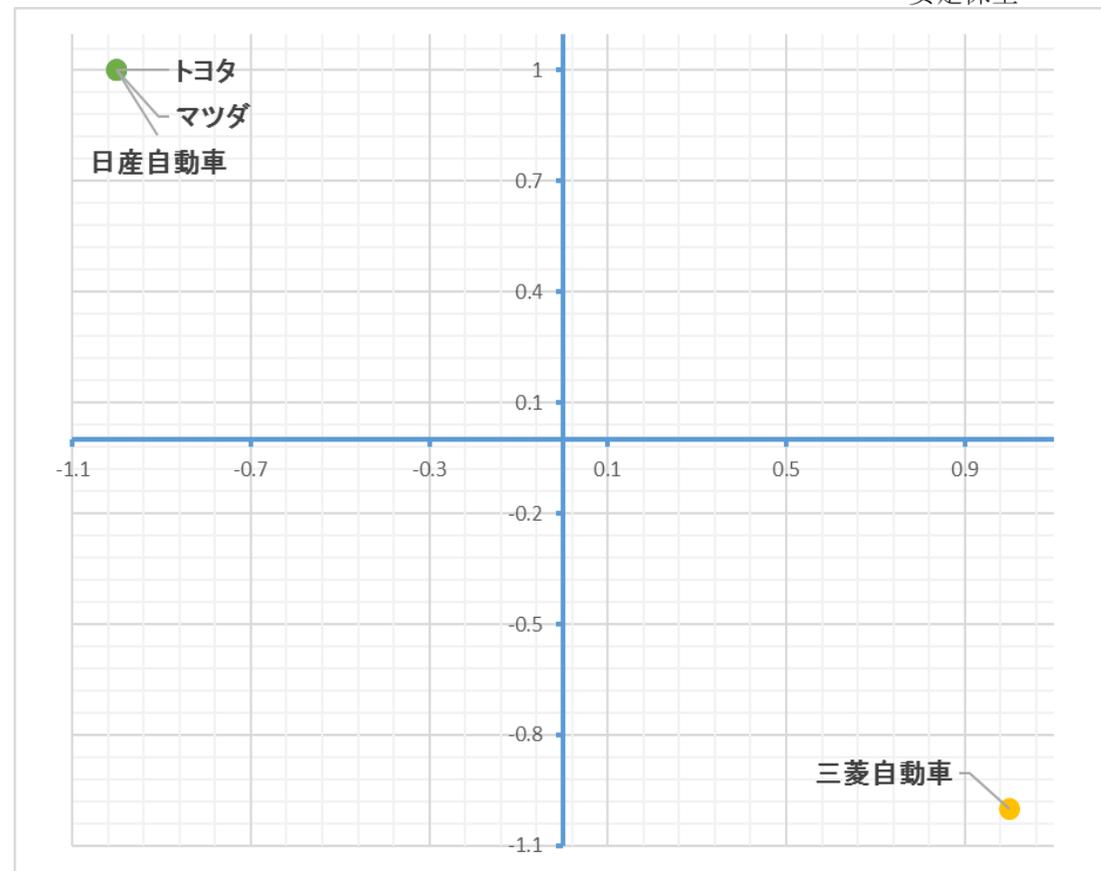
	トヨタ	ホンダ	マツダ	三菱自動車	日産自動車
株主至上主義	2	0	4	1	24
コーポレートガバナンス	2	1	5	2	2
企業統治	3	0	0	2	1
安定株主	0	0	0	0	0

資本 自動車 3期

新聞



事業報告書



自動車 3期 単語数の比較

新聞

	トヨタ	ホンダ	マツダ	三菱自動車	日産自動車
株主至上主義	147	82	23	26	84
コーポレートガバナンス	74	61	9	10	25
企業統治	44	30	8	7	26
安定株主	10	14	0	0	1

事業報告書

	トヨタ	ホンダ	マツダ	三菱自動車	日産自動車
株主至上主義	0	0	2	0	1
コーポレートガバナンス	1	0	3	0	9
企業統治	0	0	0	1	0
安定株主	0	0	0	0	0

結果

トヨタに関しては、新聞と事業報告書でのズレがあまりなく、実際にやっていることと、世間のイメージが一致していることが分かった。

そのほかの企業は、伝わっている時期と伝っていない時期があり、実際に起きていることは1つなのに見方は2通りあることが分かった。